

予算主要事業説明

主な予算

芦刈文化体育館周辺 地盤沈下対策事業

十九年開催される全国高等学校総合体育大会の開催地をめざし、施設改修工事。
(二千万円)

牛津中学校 弁当給食事業

四月給食開始に向け弁当給食に必要な弁当箱、食器類、そして保存用冷凍庫などを確保する。
(三百十四万円)

農業振興対策事業

三日月地区共乾施設の増設にともなう利用組合員の負担軽減を行い、農業経営安定を図る。
(二千万円)

県単ため池災害防止事業 (安心ため池)

堤の保護のためにブ

ロック積工を施工及び斜樋の改修により災害を未然に防止する。
(五百二十万円)

耕畜連携・資源循環型 農業推進事業

耕種農家と畜産農家の連携による良質たい肥を供給するシステムの確立。
(百七十七万円)

県単農林地崩壊防止 事業(本山区)

市道寒気(本山線と隣接する畑の法面が崩壊したものであり、人命の安全と生活の安定を図る。
(百十六万円)



◀小城町本山区の崩壊現場



▶小城町安心ため池

平成17年12月 特別会計補正予算額	
下水道特別会計	3億920万2千円
国民健康保険特別会計	951万円
老人保健特別会計	1,929万円
病院事業会計	262万4千円

小城市の公の施設の指定管理者の 指定手続等に関する条例を制定



公の施設の指定管理者制度の創設にともない、平成十八年九月までに、直営か指定管理者で運営するか条例を制定する必要がある。対象と考えられる施設として各町体育館、図書館、保健福祉センター、公園、下水道浄化センターなど八十九の施設が示された。

議員定数二十六人のままで

小城市区長連絡協議会から議員定数削減(二十二名)の請願が提出された。慎重審議され、請願は不採択、定数二十六人のままでいくことに決定した。

請願に対する賛成、反対理由は以下のとおり。

賛成

小城市の財政改革は、議員が率先してやらなければ実現しない。

反対

合併直後で旧町からの懸案事項も多い。市民とのパイプ役として合併協議会の決定を尊重すべき。